



北小の風



大津町立大津北小学校
学校だより 第17号
令和8年3月2日(月)
文責:校長 上田 玲子

○校訓:よく学び やさしい心と強い体 額に汗する北っ子

○学校教育目標「夢に向かって挑戦し ともに高め合う児童の育成」

2月は行事ごと盛りだくさん！！

2月は多くのゲストティーチャーが来校して下さり、学びの多い月となりました。

普段から親しんでいる方々やなかなか親しむ機会がなかった方々の考えを聞いたり見たり体験したり一緒に活動したり…。いろんなご職業や体験をされている人の考えは「生の実感」が伴っており、説得力があります。子どもたちの視野が広がる一助となったことでしょう。ご紹介します。

彫刻家 東耕平さんと新聞アート



PTA役員の只野さんのご紹介で、東さんを招いて全児童で新聞アート体験をしました。新聞紙とセロハンテープだけで造形をし、後は、マジックで色づけを

します。児童は夢中になって思い思いに好きな動物や果物やキャラクターを作り上げていました。第2の東さんが将来誕生するかもしれません？！



先輩に学ぶ～がん教育講話～古庄亮二さん



本校の卒業生で現在美咲野整骨院で鍼灸師として働いていらっしゃる古庄さんは『脳腫瘍』の治療を乗り越えてこられました。

古庄さんを支えてきたものは、三つあり、
○夢をもち挑戦したこと
○一步一步の努力でいい
○つながりを大切にする
このことを、体験やクイズ、ロールプレイを通してお話していただきました。

北小の卒業生が後輩にこんな語りをしてあげることがありがたく、誇らしく、カッコいい生き方を見せていただきました。今後も講演活動をされていかれますので、興味がある方は是非検索されてみてくださいね。



つつじ祭りポスター制作



地域おこし協力隊の籾さんの紹介で、学校支援員でもありイラストレーターでもある尾上洋子さんのご指導の下、つつじのちぎり絵制

作に取り組みました。

「難しい…」と言いつつも全員見事につつじになっており、これが来年度のポスターになるのだと今から完成品が楽しみな体験でした。



BSDの読み聞かせ特大バージョン



毎年読み聞かせでお世話になっていますBSDの皆さんの読み聞かせ中心に全校国語を実施しました。BSDって何？というクイズから

始まり、大型絵本の読み聞かせやペープサート、北小水物語の合唱、手作りクイズと本の世界にひきこまれたり、北小の歴史を聞いて味わって合唱したりと、あっとい間の1時間でした。



スクールコンサート～本物との出会い～



この方は藤本憲生さんという方で、御年79歳、本校の地域学校協働活動推進員の内田さんのお友達の方です。声楽を学ばれ、一時中断

されていましたが、ご退職を機にまた、声楽に励んでおられます。今回、来校していただき、美声を披露してくださいました。

また、本校児童の合唱を聞いてくださったり、一緒に合唱したりと楽しいひとときになりました。本校の寺本教諭も学生時代に声楽を学んでおり、1曲披露してくれ、児童や職員を魅了しました。

